

サイトレポート／編集後記

私たちつばきグループは、1917年創業の株式会社椿本チエインを中心に、「モノを動かす」分野において世界のリーディング・パワートランスミッション事業とマテリアルハンドリング事業を展開してきました。今では日本を中心に、アジアや北米など世界中今後もグループ会社や関連会社との連携を生かして、ステークホルダーの皆様に尽くしていきます。

株式会社 椿本チエイン 京田辺工場



常務執行役員
京田辺工場長
三尾 克彦

当工場では、「地球環境の保全を経営の最重要課題の1つと位置づけ、自主的に環境活動に取り組む」との環境方針を継続し、環境目標展開と各種改善活動による全員活動で環境負荷低減に努めています。さらに関連協力会社に対しても環境保全の重要性を訴え、協力を依頼しています。また、地域社会とのコミュニケーション活動として「夏休み親子工場見学会」を継続しています。

2008年度は急激な受注減少によりCO₂排出量原単位が約3%増加しました。今後は環境配慮製品の拡大を図り、お客様の環境改善と当工場の生産効率向上に注力していきます。



設立年月：2001年6月
代表者：常務執行役員 三尾 克彦
所在地：〒610-0380 京都府京田辺市甘南備台1-1-3
敷地面積：230,100㎡
緑地面積：87,438㎡
資本金：170億7,600万円（椿本チエイン）
従業員数：830名（2009年6月現在）
事業内容：伝動用ローラチェーン、コンベヤチェーン、ケーブルドラッグチェーンおよび応用チェーン一式の設計・開発・製造

株式会社 椿本チエイン 埼玉工場



取締役常務執行役員
埼玉工場長
藤原 透

埼玉工場は、自動車エンジン用のタイミング製品や、システムコンベヤの製品を生産しています。埼玉工場の環境負荷はつばきグループの大きな部分を占め全体を左右するため、その環境マネジメントは重要な位置にあります。

CO₂および廃棄物の2008年度排出総量は、後半に景気後退の影響を大きく受けたものの、年度では前年度比CO₂17%、廃棄物22%減少しました。2009年度は積極的投資が厳しい中、景気回復に備えながら中期計画などの指標の明確化と、確実なCO₂排出量削減やハイレベルのゼロエミッションを目指し、グループのパイロットとしての役割りを担いながらさらなる環境マネジメントを推進します。



設立年月：1962年3月
代表者：取締役常務執行役員 藤原 透
所在地：〒357-8510 埼玉県飯能市新光20
敷地面積：179,647㎡
緑地面積：34,759㎡
資本金：170億7,600万円（椿本チエイン）
従業員数：928名（2009年4月現在）
事業内容：各種輸送機械器具、同付属品の製造販売、輸送機械装置の設計および設置、各種電気電子機器、同付属品の製造販売、電気機器装置の設計および設置工事

株式会社 ツバキエマソン



代表取締役社長
市川 直

ポスト京都議定書が議論される中、京都に本社をおく企業としてCO₂排出量削減に向けた取り組みを強化しています。

「環境を守るも活かすも自分から」を掲げ、京都府長岡京市、兵庫県加西市、岡山県津山市の三地域に所在する3工場を一括とした環境活動を進めています。2008年度は3工場全体で廃棄物のゼロエミッションを達成し、CO₂排出量原単位も14%削減（2002年度比）と目標以上の実績を維持できました。

また、減速機塗装の粉体化にも取り組み、今後VOC排出量削減の効果が見込めます。2009年度も重点テーマとしてCO₂排出量の削減、省エネ、省資源化の推進に加えて、グリーン調達の促進、環境配慮製品の拡大を強化していきます。



設立年月：2002年4月
代表者：代表取締役社長 市川 直
所在地：〒617-0833 京都府長岡京市神足暮角1-1
敷地面積：175,076㎡、(京都55,506㎡、兵庫64,616㎡、岡山54,954㎡)
緑地面積：33,854㎡、(京都6,074㎡、兵庫17,180㎡、岡山10,600㎡)
資本金：4億6,000万円
従業員数：606名（2009年4月現在）
事業内容：ギヤ減速機、機械式無段変速機、電動シリンダ、ジャッキ、カムクラッチ、摩擦式締結具、軸継手、過負荷保護機器等の開発製造および販売

株式会社 椿本カスタムチエイン



代表取締役社長
吉岡 武彦

最重要課題であるCO₂排出量原単位の削減は、前年度比マイナス4%と目標を達成しました。不況の下、電力使用量などの減少による影響もありますが、全社ムダ取り活動による種々の改善の積み重ねと日常の省エネ活動の成果があったものと考えます。今後も設備や工程面などの改善を進め、さらなる省エネ活動を続けます。また、廃棄物に関してはリサイクル率・約98%を維持できました。今後、廃棄物の排出ゼロ実現に向け、焼却ゴミ排出の削減に努めます。

その他にも、アドプトロード（会社周辺の公道の継続的清掃活動）や行政の環境行事などへの参加、社内ノーマイカーデーを通じて、幅広く環境保全を推進します。



設立年月：1964年6月
代表者：代表取締役社長 吉岡 武彦
所在地：〒574-0064 大阪府大東市御領2-3-1
敷地面積：16,978㎡
緑地面積：1,239㎡
資本金：1億2,500万円
従業員数：201名（2009年7月現在）
事業内容：小形コンベヤチェーンおよび特殊チェーンの開発・設計・製造

株式会社 椿本スプロケット



代表取締役
西村 雅温

当社では、安全・環境・品質を経営の重要な柱として、総合的に改善する活動を進めています。2008年度は、労働環境改善とCO₂排出量削減を目的に空調設備の改造を進め、CO₂の排出量原単位を前年度比15%削減することができました。また、環境配慮製品を発売し、グリーン調達の取り組みを始めました。

2009年度は、特に廃棄物の再資源化活動に注力し、2010年度のゼロエミッション達成を目指します。また、工場全体での改善活動を進めるとともに、地域社会の環境活動にも積極的に参加していきます。



設立年月：1951年12月
代表者：代表取締役 西村 雅温
所在地：〒613-0022 京都府久世郡御山町市田一ノ坪28-1
敷地面積：24,000㎡
緑地面積：3,557㎡
資本金：1億2,600万円
従業員数：153名（2009年7月現在）
事業内容：各種動力伝動用スプロケット、タイミングプーリーおよびカップリングの製造販売、各種輸送機械用スプロケットの製造販売、各種カスタムカムの設計製作販売、応用製品、付属品の製造販売、他

- チェーン事業
- 精機事業
- 自動車部品事業
- マテハン事業

カンパニーとなることを目指し、
で事業を展開しています。

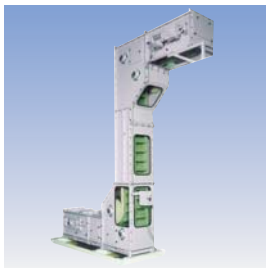
株式会社 橋本バルクシステム



代表取締役
松宮 哲

当社は、「専門的な技術を磨き、顧客が抱える問題を解決する」を行動指針に、お客様に喜ばれ、社会の環境改善に貢献できる製品づくりを目指しています。2009年度は、輸送物の混入・残留防止対策として付着抑制技術や低騒音機器の仕様確立を目指しています。

また、開発製品の環境関連市場への拡販と、有益な環境側面を重視した生産と環境改善活動を行っています。今後も、積極的にお客様や社会の声に耳を傾け、環境に貢献するバルクハンドリング技術と製品づくりに取り組み、顧客満足と価値の創造を追求していきます。



設立年月: 1981年4月
代表者: 代表取締役 松宮 哲
所在地: 〒561-0872 大阪府豊中市寺内2-4-1(緑地駅ビル)
敷地面積: 10,232㎡(兵庫工場)
資本金: 1億5,000万円
従業員数: 151名(2009年6月現在)
事業内容: 粉粒体搬送コンベヤと付属機器の製造販売、穀物サイロシステム、粉粒体ハンドリングシステムとそのエンジニアリング、メンテナンスサービス、他

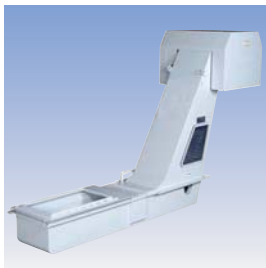
橋本メイフラン 株式会社



代表取締役社長
宮北 大嗣

当社は、つばきグループの一員として、地球環境の保全が人類共通の最重要課題と捉え、あらゆる事業活動および従業員行動を通じ、持続可能な循環型社会に積極的に貢献し、豊かな明日の創造に寄与することを目指しています。

また、当社の所在地の滋賀県では健全な琵琶湖を次世代に引き継ぐための指針としてマザーレイク21計画(琵琶湖総合保全整備計画)を制定しており、それに伴い環境保全が厳しく要求されます。その要求事項を順守することを念頭に置き、これまで培ってきた技術を最大限に生かし全社を挙げて、環境にやさしい製品づくりに取り組んでいます。



設立年月: 1973年11月
代表者: 代表取締役 宮北 大嗣
所在地: 〒528-0235 滋賀県甲賀市土山町大野5001
敷地面積: 27,071㎡
緑地面積: 5,787㎡
資本金: 9,000万円
従業員数: 119名(2009年6月現在)
事業内容: チップ(金属切粉)、スクラップ、塵芥、故紙など固形廃棄物搬送用コンベヤおよびチップ・クーラーの総合処理システムの設計製造、販売、輸出入およびその付帯工事の施工

株式会社 橋本鋳工



代表取締役
柴本 健介

当社は、主に自動車部品小物鋳物の開発・設計・製造に携わっています。橋本チエイン埼玉工場の一角に位置し、環境方針をはじめとして、環境活動を橋本チエインと一体で取り組んでいます。鋳物業界は、3K職場の代表というイメージの中で、それを改めるために積極的に環境を改善しています。

2009年度のCO₂削減活動は、昨年度からの減産により生産性の向上、電力の効率利用など排出量原単位での前年度比1%削減を目標に推進しています。

これからも省エネ、粉塵対策、騒音対策など実施して地球環境にやさしい会社になるよう取り組んでいきます。



設立年月: 1968年10月
代表者: 代表取締役 柴本 健介
所在地: 〒357-0022 埼玉県飯能市新光20
敷地面積: 6,292㎡
緑地面積: 820㎡
資本金: 5,000万円
従業員数: 55名(2009年6月現在)
事業内容: 乗用車エンジン、カーエアコンなどの量産小物向け普通ならびに特殊鋳鉄の製造、加工及び販売

ツバキ山久チエイン 株式会社

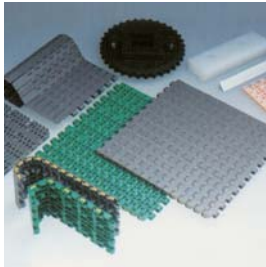


代表取締役社長
大森 幹彦

当社は、各種産業用チェーン、精密機械部品、自動化装置、省力化装置の開発・設計・製造・販売をしており、産業界の自動化、省力化に貢献することを目指しています。

2009年度は、環境マネジメントシステムのさらなる構築を図り、継続的な改善を推進、環境関連法令を順守します。

また、CO₂削減の展開に向けて、省エネルギー、ごみの分別、廃棄物の削減とリサイクルを推進していきます。今後とも地球にやさしく、環境を保全するために環境配慮製品の設計、グリーン調達、有害化学物質の削減などに取り組んでいきます。



設立年月: 1939年9月
代表者: 代表取締役社長 大森 幹彦
所在地: 〒108-0074 東京都港区高輪2-15-16
敷地面積: 15,000㎡(久喜工場のみ)
緑地面積: 1,250㎡(久喜工場のみ)
資本金: 1億2,600万円
従業員数: 175名(2009年6月末現在)
事業内容: 各種機械用チェーン及び省力機器類ほか自動化装置の設計、製造、販売、貿易

編集後記

新社長の「ごあいさつ」の中の変革とチャレンジや環境保全への力強いコミットメントに表れているように、つばきグループは環境経営を進化させていきます。

特集では、技術を伝承する危機の中にあって、その解決策のひとつともいべき独自の「つばきテクノスクール」をご紹介します。

また、環境配慮製品の中の特集では、つばきのマテハン事業部の製品や環境への取り組みを多くの方々にご理解いただければ幸いです。

つばきグループの環境・社会報告書は今年度で5回目の発行となりました。今後とも、つばきグループの社会的責任に関する活動をより一層充実させます。

(本社部門本部 CSR 推進室)